

## ブライダルショー「ブライダルの変遷」



コミュニティ生活学科では、フードとファッションを学ぶことができ、その両方を学ぶことでブライダル業界で活躍できる知識・技術を身につけることができます。

ブライダルの世界は、経済状況や世相を反映し流行が変わります。今回は「ブライダルの変遷」と題して 1980年代・2000年代・現代のブライダルを辿り、それぞれの時代の特徴を再現しました。皆様にとって懐かしい演出も出てまいります。どうぞお楽しみいただければと思います。

(衣装協力:(株)京都嵯峨野)

### 【1980年代】

バブルの真っ只中。ホテルでのウェディングが主流でした。その当時流行っていた演出は、 Gondola やスモークを焚いての華々しい入場や何メートルもあるウェディングケーキ。ドレスもメイクもかなり派手目で、派手婚という言葉通りかなりお金を掛けていました。先生方、お母様方、当時を思い出されましたでしょうか？

そして友人の余興などで良く歌われたのはこの曲(てんとう虫のサンバ)でした。



♪「てんとう虫のサンバ」に合わせてダンスを披露

<モデル>

**栢本 美佳**(広島県立安芸府中高等学校出身)

<ヘアメイク演出>

**岡 美里菜**(広島県立安芸高等学校出身)

**田村 真夢**(広島県立安西高等学校出身)

**古寺 加奈**(広島県立安西高等学校出身)

## 【2000年代】

バブルが弾けたその後は、ホテルの豪華ウエディングから邸宅にお招きするようなハウスウエディングが流行しはじめます。一日一組、新郎新婦は自分たちらしさにこだわった演出を求めました。ブライダルプランナーという仕事がクローズアップされたのもこの時代からです。

結婚の平均年齢も上がり、ドレス・メイク・ブーケ等も、シックな色使いで少し大人のコーディネートが人気になりました。ドレスもオフホワイトで品のあるスタイル。メイクも抑えめで、ヘアもアップで大人っぽくまとめました。

この頃から流行し始めたのは公開プロポーズ。もともと花嫁が持つブーケは男性が女性にプロポーズするために道端の花を積み手渡した花束が由来です。



公開プロポーズを再現

そしてその中の1本を男性の胸元に挿し、プロポーズに答えた・・・、それがブトニアです。

〈モデル〉

新婦 **大谷 美結**(広島文教女子大学附属高等学校出身)

新郎 **新田 樹里**(広島県立熊野高等学校出身)

〈ヘアメイク演出〉

**保田 瑞稀**(広島県立廿日市西高等学校出身)

**山本 夏子**(屋久島おおぞら高等学校出身)

## 【現代】

ハウスウエディングが定番になってきたこの時代。家族だけではなくてゲストと一緒に楽しむウエディングが人気です。例えば新郎新婦もゲストと一緒に踊る“フラッシュモブ”等、会場全体で楽しむ演出が増えています。全員で楽しむウエディングを share 婚と呼びます。

その流れでドレスや演出もナチュラル&カジュアルが人気。新婦も一緒に楽しむためにドレスは短めに、足元はスニーカーでデニムを羽織るといったラブなスタイルに仕上げました。ヘアは今流行りのハーフアップにし、メイクは濃すぎないようにナチュラルに仕上げています。手に持っている風船は会場装飾に使われるバルーンスパークです。



フラッシュモブ再現

〈モデル〉

**木村 祐衣奈**(島根県立飯南高等学校出身)

〈ヘアメイク演出〉

**江村 彩花**(広島県・進徳女子高等学校出身)

**高畑 樹里**(広島県・清水ヶ丘高等学校出身)

**幸本 理沙**(島根県立松江農林高等学校出身)

**福永 蓮菜**(広島県立安芸南高等学校出身)